

日本学術会議 農学委員会・食料科学委員会合同

CIGR分科会(25期・第1回) 議事要旨

日 時：令和 3年 1月 18日 (月) 13:00～14:30

場 所：Zoomオンライン会議

出席者：野口 伸 (委員長)、澁澤 栄 (副委員長)、高山弘太郎 (幹事)、仁科弘重、飯田訓久、梅田幹雄、遠藤良輔、大政謙次、奥島里美、岸田義典、後藤英司、高橋憲子、真木太一、宮崎 毅、安永円理子 (幹事)、吉本真由美

オブザーバー：なし

事務局：原澤千春

資 料

1. 第25期農学委員会・食料科学委員会合同CIGR分科会委員名簿【資料1】
2. 令和4年度共同主催会議申請書【資料2】
3. CIGR XX Congress 2022 組織委員会・実行委員会【資料3】
4. 第25期の分野別委員会、分科会等の活動について【資料4】
5. 日本学術会議のより良い役割発揮に向けて (中間報告)【参考資料1】

議 題

- (1) 委員自己紹介
- (2) 役員選出 (委員長・副委員長・幹事)
- (3) XX CIGR World Congress 2022 (December 5th - 9th, 2022) について
- (4) 今後の進め方について (特任連携会員, オブザーバー等について)
- (5) その他

議 事

1. 高山世話人より、CIGR分科会の設置趣旨について説明があった【資料1】。
2. 出席委員の自己紹介があった。
3. 野口委員が分科会委員長に推薦され、承認された。
4. 野口委員長により、澁澤副委員長、高山幹事、安永幹事が指名された。
5. 野口委員長より、CIGR分科会の設置目的について説明があった。
6. 飯田委員より、XX CIGR World Congress 2022 (December 5th - 9th, 2022) の準備状況について説明があった【資料2】。令和4年度共同主催国際会議申請書は学術会議へ2020年12月に提出済み。今後の承認スケジュールについて確認することとした。
7. 野口委員長よりCIGR WC2022について経緯の説明があり、本分科会委員が組織委員会ならびに実行委員会を構成することが確認された【資料3】。新規委員の後藤先生、高橋先生を大会実行委員会メンバーとして招集することとし、担当は実行委員会にて決定することを確認した。仁科先生の担当を再検討することとした。
8. 野口委員長より、大会実行委員会の要職を担う方で分科会メンバーでない方を特任連携会員へ推薦することについて説明があり、国際プログラム委員会委員長を担当する北海道大

学・川村周三名誉教授と実行委員会副委員長を担当する神戸大学・伊藤博通教授を推薦することとした。また、実行委員会事務局を担当する大阪府立大学・福田弘和教授と会場運営を担当する東京大学・大下誠一名誉教授には、オブザーバーとして参加していただくこととした。

9. 高山幹事より、第25期の分野別委員会、分科会等の活動について説明があり、役員にて原案を作成し、メール審議することを確認した（2月18日提出〆切）【資料4、参考資料1】。
10. World Congress 2022の広報活動の進め方、オンライン開催の併用、Awardについても意見交換が行われ、今後詳細について実行委員会にて議論することとなった。